

対象年度	令和 3年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名	スポーツ団体・指導者育成事業					予算事業名	スポーツ推進委員・スポーツ推進審議会運営
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分 根拠法令
			10	06	01	0401	
総合計画体系	4未来を担う子どもと地域を支える市民を育むまちづくり(教育・文)					事業の区分	主要事業
	4-3誰もが楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の推進(スポ)						重点事業
	②スポーツ・レクリエーション活動への支援					担当課係等	スポーツ振興課
事業期間	継続 (年度～令和 3年度)						
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】				【事業開始のきっかけや他市の状況など】			
スポーツ推進審議会及びスポーツ推進委員制度を活用し、活力ある生涯スポーツ社会の実現、誰もが気軽に楽しむことができる環境を構築する。				スポーツ基本法などにに基づき、各市町村で審議会の設置、推進委員の委嘱を行っている。			
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】				【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】			
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進審議会委員の委嘱と会議の開催(委嘱は2年に1回) ・スポーツ推進委員の委嘱(2年に1回)、連絡協議会の設置及び運営支援 ・スポーツ推進委員の各種研修会等への参加促進 ・ふれあい出前講座の開催受け入れ 				<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ団体所属者等 ・未就学児、小中学生から老人会等各種団体 ・市民全般(特に定期的にスポーツを行っていない者) ・スポーツ推進委員 			
				【事業をとりまく環境の変化】			
				・市民のニーズが多様化しているため、様々なスポーツを紹介できる機会の充実とそれを支える、スポーツ推進委員の質の向上と知名度アップを図らなければならない。			
【令和 3年度 事業内容】			【令和 4年度 事業内容】			【令和 5年度 事業内容】	
生涯スポーツの普及推進 第2次結城市スポーツ推進計画策定			スポーツ推進審議会委員の委嘱 スポーツ推進委員の委嘱 生涯スポーツの普及推進			生涯スポーツの普及推進	

■事業費

		R01年度	R02年度		
財源内訳	国庫支出金	0	0		
	県支出金	0	0		
	地方債	0	0		
	その他	0	0		
	一般財源	722	976		
歳入計(千円)		722	976		
歳出内訳	節(番号+名称)	金額(千円)	金額(千円)		
	01 報酬	561	693		
	08 旅費	76	51		
	10 需用費	9	14		
	13 使用料及び賃借料	9	25		
	18 負担金補助及び交付金	67	193		
歳出計(千円)(A)		722	976		
伸び率(%)			35.18		
備考	総合計画 123ページ 予算書 187ページ				

令和元年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R01年度	R02年度	R03年度
活動 指標	スポーツ推進審議会の開催	回	目標	1.00	4.00	4.00
			実績	1.00	0.00	0.00
	スポーツ推進委員の委嘱	人	目標	20.00	20.00	20.00
			実績	20.00	0.00	0.00
成果 指標	茨城県スポーツリーダーバンク登録者数	人	目標	30.00	30.00	30.00
			実績	14.00	0.00	0.00
	スポーツ団体登録数	団体	目標	47.00	47.00	47.00
	スポーツ協会及びスポーツ少年団への加盟・登録団体数		実績	42.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	結城市のスポーツ振興を図るうえで、団体及び指導者の養成は必要である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	市は地域の特性に応じた施策を策定し、実施する責務がある。
	手段の妥当性	A 妥当である	一般的であり、特に問題はない。
効率性	コストの効率性・人員効率	C 改善の余地はある	本市の生涯スポーツの普及に大きな役割を果たしているスポーツ推進委員は市規則で定めた20人で様々な普及活動を行っており、人員効率向上は図られているが、委員の負担を考慮したり、報酬増額の検討も必要である。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	審議会は市民全般にわたる補助金や計画等の審議を行っており、スポーツ推進委員は、市民全般を対象に活動している。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	審議会委員には、本市の施策実績等をまとめた「ゆうきの生涯スポーツ」を配布、情報提供し、活発な意見を得ている。また、推進委員はニュースポーツの新しい種目の研究やルール等の知識向上に努めるなど、効果は上がっている。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	アンケートの調査等で「成人週1スポーツ」人口の集計は行っていないが、スポーツレクリエーション祭、祭りゆうきニュースポーツ体験広場での参加者増加が図られている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
徐々に市のスポーツ振興は図られており、今後も団体・指導者の育成を実施する。スポーツ推進委員は、自己研鑽や情報交換の場に出席する費用の自己負担を余儀なくされている場面がある。スポーツ推進委員の担い手を持続的に確保するには、報酬の増額が必要である。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
スポーツ推進委員を始め、スポーツに携わる各団体へ指導者講習会等への参加を積極的に働きかけ、日本スポーツ協会公認指導者の資格取得や県スポーツリーダーバンクへの登録を推進し、市内の指導者の増加と資質の向上を図る。			

■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置 </p> <p>方向性の具体的内容</p> <p>生涯スポーツの推進にあたっては、豊富な経験と知識を有しかつ率先して業務に従事する指導者が必要であることから、スポーツ推進委員の報酬の増額は必要である。スポーツを支えるスポーツ指導者の役割はますます重要となっており、指導者の育成と有効活用を図るための体制づくりを進める必要がある。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p> <input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置 </p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）</p> <p>財政状況と可能な限り調和を図りながら進める。</p>